

# 陸上自衛隊健軍駐屯地内「旧三菱重工業熊本航空機製作所 第一組立工場の保存」について

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク

代表 高谷 和生

以下内容で、ZOOMでの記者会見を行います。  
ご取材、ご報道いただきますようどうぞよろしくお願いいたします。

トピック: 戦争遺跡保存全国ネットワーク会見用

時刻: 2025年12月2日 01:00 PM 大阪、札幌、東京

Zoom ミーティングに参加する

<https://us02web.zoom.us/j/87054209260?pwd=yF6otxdjyRDuChLtl8ROtbf8Vs4O5.1>

ミーティングID [ 870 5420 9260 ]

パスワード [ 012403 ]

- 1 会見標題 陸上自衛隊健軍駐屯地内「旧三菱重工業熊本航空機製作所第一組立工場」  
の保存について(要望)
- 2 期 日 12月2日(火)14時～14時50分
- 3 参加者 戦争遺跡保存全国ネットワーク共同代表 出原恵三、同事務局長 幅 国洋  
くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク 代表 高谷 和生
- 4 進行・内容等
  - (1)全体進行・関係者紹介 ……幅
  - (2)「要望書」読み上げ及び「戦争遺跡保存の意義」等について ……出原
  - (3)「熊本航空機製作所及び同第一組立工場」説明及び「熊本県の保存等現状」について ……高谷
  - (4)質疑応答
- 5 要望書提出先及び要望事項
  - (1)陸上自衛隊西部方面総監 鳥海誠司 様  
要望事項 ……**現地での保存**
  - (2)熊本県教育長 越猪浩樹 様、熊本市長 大西一史 様  
要望事項 ……**文化財保護部局での事前の計画的な事業調整**
- 6 概要等
  - 三菱重工業熊本航空機製作所は、1942年6月15日名古屋航空機製作所の最新配置図等を用い、熊本の新たな産業として健軍に起工され、陸軍四式重爆撃機「飛龍」(キヤ六七)を敗戦までに46機(一部資料は42機)を生産した、熊本の航空機産業で最大の施設
  - 特に、本機の最終組み立てを行った「第一組立工場」は、本工場での航空機生産を現在に伝える最後の「歴史的建物」で、全国的にもほとんど残存例を見ない建物
  - 三菱重工業熊本航空機製作所「第一組立工場」は、熊本市東部地域・健軍の街づくりや関連する熊本の航空機産業を伝える「象徴的建物」です。
  - 本遺跡・建物は熊本県・熊本市の近現代史を理解する上で、欠くことのできない遺跡で、学術上価値の高い遺跡・遺産
  - 当地熊本での太平洋戦争期の「戦争実相」を知り、「平和の大切さ」を後世に語り継ぐ戦争遺跡・建物

[ 添付資料 ]

□旧三菱重工業熊本航空機製作所第一組立工場の保存について(要望) 二通

□三菱重工業熊本航空機製作所と同第一組立工場について

□くまもと戦跡ネット発行 平和継承リーフレット『健軍飛行場』

連絡先

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク 代表 高谷 和生

□自宅 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5

□個人携帯 090-1513-5528

□Eメール takayanagi912@yahoo.co.jp

戦争遺跡保存全国ネットワーク 事務局長 幅 国洋

□事務局 〒381-1231 長野市松代町松代1461

NPO法人 松代大本営平和祈念館内

□Tel: 026-214-1557

□Eメール kibonoie@nifty.com